

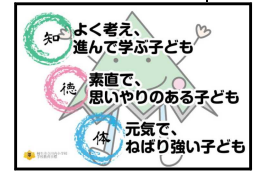


川内小学校だより

ゆずり葉

第2号

令和3年5月18日
桐生市立川内小学校発行



子どもたちが安心して学校での学習や活動に取り組むことができるよう

引き続き感染防止対策の徹底に努めます。

4月の授業参観、学年懇談会の際は、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。お礼が遅くなり申し訳ございません。1つ学年が上がったお子様の学習に取り組む姿はいかがでしたでしょうか。お気づきの点等ございましたら、相談日等の際に担任にお話しただけですと幸いです。

さて、新型コロナウイルス感染症に係る県の警戒度が、5月4日より「4」に引き上げられました。桐生市は、まん延防止等重点措置（5月16日から6月13日）の区域外ですが、引き続き感染防止対策を徹底しながら学習活動を行います。手洗い、密閉・密集・密接をさけることを徹底して行うと共に、長時間、近距離で対面形式となるグループ学習や音楽の歌唱、呼吸を伴う楽器の演奏等の学習活動については十分に配慮して行ってまいります。

すでに、ふれあいメールや学年だよりでお知らせしているところでありますが、児童及び周囲の方々の安全安心を考慮し、校外学習や交通安全教室等の学校行事については、延期・縮小・中止などの対応をとらせていただいております。見学先、相手先の状況をみながら実施していきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

また、本校は学習活動の充実、豊かな心の育成を目指し、読み聞かせやあいさつ運動など多くの学習支援ボランティアの方々にお世話になっております。こちらにつきましても、しばらくの間、実施を見合わせたいと考えております。

鮮やかな新緑の頃、季節の変わり目です。

立夏を過ぎ、野山や草木の青葉がどんどん深みを増してきています。1年でいちばん爽やかな季節となりました。すでに各地域で梅雨入りとのたよりが聞かれ、季節の移り変わりの早さを感じております。

先週の全校朝会（テレビ放送）で、二十四節気「立夏（りっか）」
について次の話をしました。

蛙始鳴（かわずはじめてなく 5月5日頃） かえるがはじめてなく頃

蚯蚓出（みみずいづる 5月10日頃） 冬眠していたみみずが地上に現れ始めるころ



川内には素晴らしい自然がたくさんあります。目や耳、心で季節の移り変わりを感ぜられるとよいと思います。

川内小の子どもたち ～地域の素晴らしさを語る子どもたち～

連休あけの金曜日、うれしいことがありました。朝校庭を歩いていると、男女10人くらいの子もたちが活動をしていました。そのうちの一人の男の子が、「校長先生、おはようございます。川内小には慣れましたか。」と声をかけてくれました。また、別の男の子が、「川内のよさは、自然が美しいところです。蛍が山田川にいるんです。」とさらに説明をしてくれました。まだまだ川内のよさを知らないなので、とても嬉しかったです。

<川内小学校 学校目標>



自分たちの住んでいる地域のよいところを堂々と伝えられる子どもたち。彼らは、相手のことを気にかけて、気持ちのよい挨拶ができる。この姿は、学校目標にある、「素直で、思いやりのある子ども」に通じる姿です。

また、自分たちの地域について学習したことをしっかり身に付け、その素晴らしさを相手に伝えられる。この姿は「よく考え、進んで学ぶ子ども」に通じる姿です。

これからも、子どもたちと共に川内の素晴らしさを大切にしながら過ごしていきたいと思います。

なかよしタイムが始まりました ～5月14日(金)の様子から～



けいどろ



ドッジボール



だるまさんがころんだ

1年生と6年生と一緒に活動しました。

6年生が知恵を出し合い、あらかじめ活動を決めました。

ドッジボールでは1年生にボールを渡してあげている6年生の姿も見られました。

次回の活動が楽しみです。